



スキャンしてマニュアルを入手

KDS-7-MNGR クイック スタート ガイド

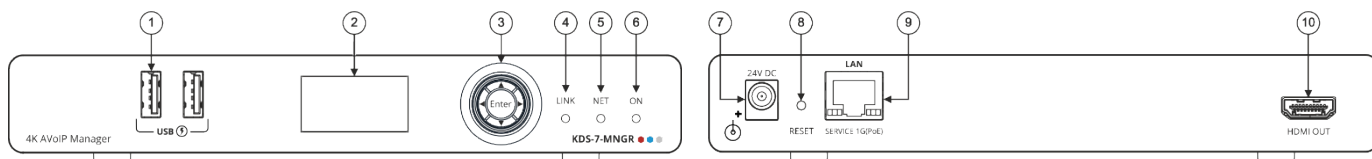
このガイドは、KDS-7-MNGR を初めてインストールして使用するのに役立ちます。

www.kramerav.com/downloads/KDS-7-MNGR にアクセスして最新のユーザーマニュアルをダウンロードし、ファームウェアのアップグレードが利用可能かどうかを確認してください。

ステップ 1 : ボックスの内容を確認する

- KDS-7-MNGR
 1 クイックスタートガイド
 2 取付ブラケットセット

ステップ 2 : KDS-7-MNGR の説明



No.	機能	説明
1	USB Type A Charging ポート	キーボードとマウスに接続し、HDMI出力ポート経由でユニットに接続されたディスプレイを使用して UI 経由でユニットを制御します。
2	LCD ディスプレイ	デバイス情報表示と設定に使用します。
3	Menu ナビゲーション ボタン	◀ 押すと、前のメニューに戻ります。
		▲ 押すと、次の設定パラメータに上方移動します。
		▶ 押すと、次のメニューに進みます。
		▼ 押すと、次の設定パラメータに下方移動します。
	Enter	押すと、変更を受け入れます。
4	LINK LED	LEDの機能を参照
5	NET LED	LEDの機能を参照
6	ON LED	LEDの機能を参照
7	24V DC コネクタ	24V DC 電源アダプタ (別売り) をユニットに差し込み、電源ACコンセントに接続します。(ユニットが PoE 経由で電力供給されている場合は必要ありません)。
8	RESET 凹型ボタン	すべての LED が点滅するまで約20秒間押し続けると、デバイスを工場出荷時のデフォルト値にリセットできます。
9	LAN ポート	PC/ラップトップに直接、またはネットワークスイッチ経由で接続し、Web GUI/Telnet経由でユニットを制御します。
10	HDMI OUTコネクタ	ユニットを直接制御するため、ディスプレイを接続します。

LEDの機能

KDS-7-MNGR LEDは次のように機能します :

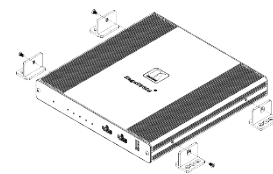
LED	色	説明
LINK LED	緑色に点灯	KDS-7-MNGR とデバイス間にリンクが確立され、A/V信号が送信されます。
NET LED	消灯	IPアドレスが取得できません。
	緑色に点灯	有効なIPアドレスが取得されました。
	緑色に非常に速く点滅 (60秒間)	デバイス識別コマンドが送信されました (Flag me)。
	黄色に点灯	デバイスはデフォルトの IPアドレスに戻りました。
	赤色に点灯	セキュリティが IPアクセスをブロックしています。
ON LED	赤色に点滅	フォールバック アドレスを取得すると、ON LED が 0.5/10秒の遅い周期で点滅し続けます。
	緑色に点灯	通電中です。
	緑色にゆっくり点滅	スタンバイモードです。
	緑色に速く点滅	ファームウェアがFWはバックグラウンドでダウンロードされました。
	緑色に非常に速く点滅 (60秒間)	デバイス識別コマンドが送信されます (Flag me)。
	黄色に点灯	デバイスはデフォルトの IPアドレスに戻りました。
	赤色に点灯	セキュリティが IPアクセスをブロックしています。

再起動後、すべての LED が 3秒間点灯し、通常の LED表示モードに戻ります。

ステップ3 : KDS-7-MNGRを設置する

次のいずれかの方法で、KDS-7-MNGRを設置します：


- ゴム製の脚を取り付け、ユニットを平らな面に置きます。
- 本体の両側にブラケット（付属）を固定し、平らな面に取り付けます。
(www.kramerav.com/downloads/KDS-7-MNGR を参照)
- 推奨のラックアダプタを使用して、本体をラックに取り付けます。
(www.kramerav.com/product/KDS-7-MNGR を参照)

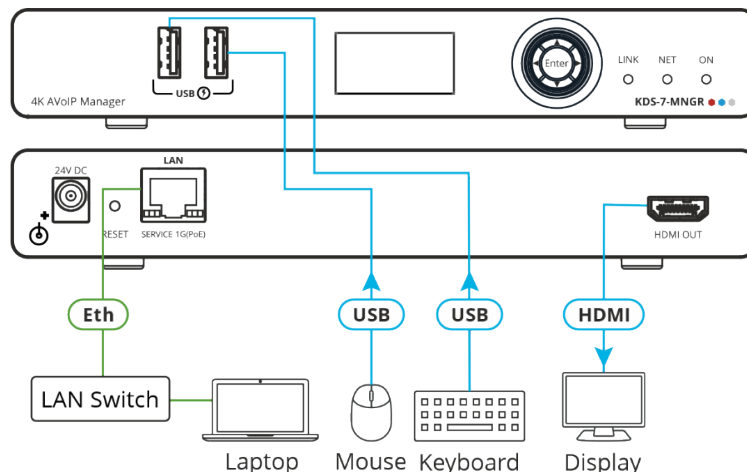


- 環境（最大周囲温度や空気の流れなど）がデバイスに適合していることを確認してください。
- 不均一な機械的負荷を避けてください。
- 回路の過負荷を避けるために、機器の銘板定格を適切に考慮する必要があります。
- ラックマウント機器の信頼性の高い接地を維持する必要があります。
- デバイスの最大取り付け高さは2メートルです。

ステップ4 : 入力と出力を接続します

KDS-7-MNGRに接続する前に、必ず各デバイスの電源をオフにしてください。

-  最適なパフォーマンスを得るには、次のサイトで入手できる推奨のKramerケーブルを使用してください。
www.kramerav.com/product/KDS-7-MNGR。サードパーティ製のケーブルを使用すると、仕様通りの性能が得られない、また損傷する可能性があります。



ステップ5 : 電源を接続します

デフォルトでは、デバイスはPoEを使用してデバイスに電力を供給します。オプションで、製品に接続して主電源に接続するための電源アダプタを別途購入できます。

安全上の注意（最新の安全情報については、www.kramerav.com を参照してください）

注意：

- リレー端子とGPI/Oポートを有する製品については、端子の横またはユーザーマニュアルにある外部接続の許容定格を参照してください。
- 本体内には、使用者が修理できる部品はありません。

警告：

- 本機に付属の電源コードのみを使用してください。
- 設置する前に、電源アダプタを主電源から外して電源を切ってください。

ステップ6 : KDS-7-MNGR の操作Operate

デバイスの検出

デバイスを検出するには：

1. ユニットとPCを同じアクティブなネットワークに接続します。
2. 標準のHDMI™ディスプレイに接続すると、System SettingタブでユニットのIP情報が表示されます。



現在のIPアドレスは、HDMI出力またはフロントパネルLCDを使用して確認できます。IP設定がわかったら、それを使用してTelnetまたはWeb GUI経由でデバイスに接続できます。

Web GUI操作

WebブラウザでデバイスのIPアドレスを使用してWeb GUIに接続すると、Web GUIがロードされ、Systemタブが表示されます。

Web GUIを使用するには：

1. **Login** をクリックして認証ウィンドウを開きます。
2. 適切なユーザー名とパスワードを入力します。



デフォルトのユーザー名/パスワードは“admin/admin”です。

3. **Enter** をクリックしてログインします。
4. ログイン後、メニュータブを使用してデバイスを操作します。

Systemタブで**Logout**をクリックして、現在接続しているユーザーをWeb GUIから切断し、ログインページに戻ります。



ログインしていない場合は、“Monitor & Control”タブと“Diagnostics”タブのみが使用可能です。